婦人新報

五月號

大會號

第貳百六拾貳號目次

□報告
□逝きし人々
□第廿七回大會記錄　安中花子
□悲哀をとほして信仰のあかるみへ　日野眞澄
□第廿七回大會　久布白落實
□第廿七回大會に於ける會頭の演說　淺田みか子

基督教婦人矯風會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず
東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價（郵稅共）
一年分（前金）金壹圓也
半年分（前金）金五拾錢也
一ケ月分（前金）金九錢也
（郵券代用一割増）

□廣告料
一行（五號活字）金參拾錢也
一頁 金五圓也
半頁 金參圓也
四分ノ一頁 金貳圓也

振替口座東京三二四六九
編輯及事務所 婦人矯風會本部

大正八年五月九日印刷
大正八年五月十三日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 藤井孝
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 東京京橋區銀座四丁目 福音印刷株式會社

No. 262. May, 1919.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

1. Presidents Address.................... Madam Kaji Yajima.
2. The Twenty Seventh Convention. Mrs. O. Kubushiro.
3. From the Agony of Experience to the Brightness of Faith......... Prof. M. Hino.
4. The Report of the Twenty Seventh Annual Convention.............. Miss Hana Annaka.
5. The Comrades who have Gone.....
6. Reports..................................

FUJIN SHIMPO OFFICE.

No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,
Tokyo, Japan.

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本基督教婦人矯風會第廿七回大會紀念撮影

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會頭矢島楫子、大會第一の朝

九十の代員及び會員一同に向って「心を強くしかつ勇めよ」と勵まさる

□矯風會創設の動機

矯風會の皆様の前に立てば、私の話は自ら過去現在未來となるのでございます。

明治の十九年、此年は誠に思出深く感ぜられます、なぜかと申せば、僅に數名の方々と共に行燈のやうな日本橋敎會で、初めて矯風會を造つたからでございます。日本橋敎會はたとひ小さくとも、それは王城のある東京の中心であり、また日本の中央である日本橋にあつたからでありました。

當時吾國にはまだ婦人の會とては一つもありませんでした。それに私共が會を造つたと申すのも、つまり、國を淨めるにはどうしても婦人が起たなければならないといふ事を感じたからでございます。皆さんも御存じの通り、吾が國は最も舊い國體を有して居りますけれ共、敎へといふものがなく、徒らに汚いものが多くてどうもきれいなものが少いのでございます。そこで、どうしても婦人の力で國を淨むる事が出來なければ、今後吾國は最も悲しむべきものとなると思ひまして會を創立して起つたわけでございました。

□最初の派遣員レヴヰト夫人

及ばずながら何やかやと致して居ますうちに、アメリカに手本が出來ました、そうしてアメリカからはレヴヰト夫人が參られて導き敎へて下さいまして、本會の宣言書も出來ました、かくして三年後には、今迄單に一つの型をなすに過ぎなかつたものが、具體的に組織されたのでございます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

それ故、早速此を米國に報じました　米國からは直に許可されて、茲に初めて萬國矯風會の一つの枝となつたのでございます。そうして此日本支部の本部を東京に置いて、漸次發展して今日の狀態に迄なつたのでございます。

□最も意味深き本年の大會

本年度の第廿七回大會は、大正八年四月一日から四日迄神戸に於て開かれて居りまして誠に結構な事でございます。神戸は、全國の會員皆樣が全國各地から集まられるに最も都合のよいところでございます。又昨夜來お世話さまになつて見ますと、凡ての事が現代的に便利に出來て居ります。本年此地で大會が催されたのは全く神の御心であると存じます。

本年の大會は最も大切でございます、數年來の悲慘な大戰は既に終り、世界の各國は大なる目的を世界の平和といふ事において居ります時に當り、私共は愈々其責任を感じて會の使命とするところに努力いたさなければなりません。

□基本金問題に到着するまで

矯風會は世界を吹きまくる風のやうなものでございますからして、そのつもりで「風」といふ文字を會の名稱の中に入れました。そうなれば會員私共は余程しつかりしなければなりません。固く立ち、強く働いて、生活難と戰ひ、正しい道德の爲に戰はなければなりません。私は、創立の當時から今後婦人はどうなるかといふ事を考へました、そうして、婦人も矢張一人前の仕事をしなければならないと思うた時、單に無形な道德上の事でなく、社會事業をしなければならないといふ事を想ひました、そうしてこれを實行するには會が益々大きくなつて充實したものにならなければいけないといふ事を考へました、而して會が發展するには、只名譽職の人ばかりではいけませんから事務に働く人を要します、それにはどうしても、財政を豊にしなければなりません、經濟を積極的なものにしなければなりません。かくて到着する所は基本金の必要といふ事でございます。此基本金の問題に就ては昨年末迄

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

方の支部からも、招きた應じて數各の方々が上京されて熟議を凝らしました、その間に東京は一國の中心でありますから夜に日を次いで突發する事も多く、多忙のうちに、大正七年も殘り少くなりました、かくて一方には大戰の余波で惡事が行はれる、これもあれもしなければならぬ事となりました。まことに、會が大きくなればなる程人を要し、隨つて財を要し、何事の事業をするにも必要なものは財でございます。そうして適材を適所において、事情により、名譽職又、本務として有給の人々が要ります。壇上に活けられた花も、適材を適所におかずば其色は出ません。

私共は大慰何事にも公平に、よい事をするつもりでも充分にする事は出來ません。皆さんと共に謀り目覺めて共に働かなければなりません。

□辭意を撤回して共に起たん

私は昨年の大會に於て、私は最早や古物になつてぼんやりしてゐるから、凡ての點に進歩した今日、大きい會の頭となるに足らないといふ事、又若い者がいつ迄もゐるといふのはよくないといといふ事、又及ばずながら私が永い間教育に從事してゐる中に信者になつたのみならず、矯風會の方に盡さなければならぬ義務が出來、幸に今日迄かやうにして働く事の出來たのは、つまり神の種子が充分に蒔かれたからでありますから、たとひ月日は短くとも傳道致したいといふ事を申出て皆さんに私の辭職の事を願つたのでございます。實際自分が深くよろこんで、有難いと思ふ故に傳道がしたいと思つたのでありました、此は實に私の辭職理由の最大なものなのでございました。

けれ共皆さまのたつてのお勸めにより、私は辭職の申出を撤回して再び喜んで皆さまと共に矯風事業の爲に盡す考へでございます。皆さまには過る一年間隨分種々御心配をかけて相濟まなく存じますが、然し靜かに深くお考へ下されば、それほど罪でもなかつたらふかと存じます。(演説の梗概)

第廿七回大會

幹事 久布白落實

□代員神戸に集る

大正八年四月一日より四日まで、新綠紅花彩る神戸女學院さして、全國九十名の代員は集りました。高莊なる高臺、一面に海を望み、小山を其儘の庭園とせし風致ある邸は遠來の客を先づ樂しませました。同窓生の手になりし一舘は特に代員の爲めに供せられ、舘の樓上數十疊の大廣間に、東西南北よりの同志の友は、兄弟の如く枕を並べ、四日間寢食を共にしました、四日の時日は實に束の間に過ぎ去りました。

□會頭の辭任撤回

第一日のプログラムは、讃美、祈禱、點呼の後、先づ會頭の演說を以つて幕を開かれました。昨年の大會以來一ケ年、本部役員、常置員はじめ、全國の役員、會員の心に懸る懸案となつて居つた會頭辭任の問題は、一ケ年間熟慮を重ね、數回、十數回に渡る役員、會員諸姉の懇願、切望、反對、强請によつて終に會頭も其意を飜し、行くも止るも全會の意志に從ふとの意を明にせる會頭の演說によつて此處に始めて、雲晴れて滿月を見るの念を一同に抱かせました。今年の大會は開會早々此の難問の解決に依つて優かに濕されました。

□議題の討議懇談

本年度の大會に提出されし議題は全部拾七項、其重なるものを擧ぐれば、人種差別撤廢案を後援するこ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

とを初めとし、基本金募集の件、幹事增員の件、公娼全廢實施の件、支那人朝鮮人の待遇につきて、酒造全廢の件、小學校高等女學校に於て酒を用ひざる件、道路に咯啖せざる件等いづれも時議に適せる問題です、問題の說明、質問、討宜、懇談に有益なる二時間は過ぎました。支那人、朝鮮人待遇法の條項には、我が國の婦人が接する外國人に對して、正直と溫情を保ち、母心を以つて外來の青年男女に對し得るものとなる可き事等殊に注意せられました。又小學校內高等女學校內にて教師が酒を用ふる爲め、甚だしきは女生徒、女教員に迄酒の給仕を强ふるが如き言語道斷の處業を敢てして怪まざる如き弊風に對し、其筋に陳狀すると共に、各地方にて、父兄たるものが各自斷然たる處置を取る可きこと等、目下の急務と見る可き問題が多く議せられました。

□追悼會

今年は昇天せし會友の數、四十餘名に達し、九十一歲の老德富刀自より六七歲の少年軍々人に到るまで一堂に其名を連ね、其寫眞を飾り、同志社大學の日野教授の沈痛なる追悼說教を以つて終りました。同氏が稀なる苦き杯を味はれし實驗よりして、生み出されし信仰の力は深く〱聽く人々の心に徹しました、人生の如何なる經驗にも親子の愛は疑はれず、父なる神の愛も然り、人と人とは切り離し能はざるものあり、善も相通じ、惡も相通ず今日の我を支ふるものは友情なりの如き又如何なる苦惱失望の內にも、現在の義務を盡す、の如き、實に幾多の活教訓を與へられました。

□風俗部研究會

プログラムにより、第二日の午前は全部風俗部の研究に集注せられました。私は先づ三ヶ年自己の經驗に基き、盲動の第一年、呆然自失の第二年、改革の曙光を仰ぐ第三年として、貞操問題も、私娼撲滅も凡べての風俗問題の解決は、先づ全國五百四十八ヶ所の女子貞操公賣市場なる遊廓閉鎖、公娼全廢に有る事を極論しました、次いで全國の支部代員廿有餘名の三分演說、一分演說が有り、最後に今年は、全國を三府四十

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三縣に別ち、各府縣にて、味方の勢を揃へ、敵の力を計り、着々として實戰に入らんことを談議致しました、味方の勢とは、一縣下の矯風會支部及び會員數、教會數同情ある學校數等を調べ、之れ等と力を協せ、矯風會役員、牧師宣教師、婦人傳道師、學校教師等と時々縣下の風紀問題に關し懇談を爲し、又一方には縣下の遊廓數、娼妓數、顧客數、待合數、藝妓數等を調べ知事、内務部長、警察署長、學校長、縣會議員等の意見を調べ此の人々に廓清を送り、婦人新報を送りて、其意見の向上を計り、縣下の新聞社に材量を呈供して社會廓淸の記事を豐富にし、機を見て縣下の遊廓撤廢を縣下の輿論として提出することです、一縣々々にて遊廓を閉鎖することと公娼を全廢することが公娼全廢の道程である、五錢袋は會員、教會、女學校には洽く之を普及して、輿論の喚起に務む可きことを相談致しました、今年は確かに、公娼全廢に關して、必らず成るとの確信を得し姉妹が二三に止らなかつた事を信じます。

□財務部研究會

本年の大會に特筆すべき問題は、財務の活動です、矯風會本部財政、一ヶ年僅かに貳千圓、然かも其半は之れを外國の補助に仰ぐことを適宜に感じて以來、會員は、會の經濟的獨立、發展の爲めに大に苦心する處が有りました。終ひに一月廿二、三日の臨時財務相談會となり、爾來役員等は孜々として準備し、一ヶ年間の豫算を五千圓とし、更らに向ふ三ヶ年を期して、基本金、

拾萬圓也

を募金することに一決して、之れを大會に提出しました、第三日の午前は全部この問題の爲めに用ひられ、矯風會開關以來、始めて豫算案の討議が有りました、守屋姉は、小崎會計に代り、明年度の豫算案を、説明し、各支部よりの質問に答へ、一時間半の後、終ひに數ヶ所の修正を以つて、滿場一致を以つて可決せられました。今年度は即ち全國の矯風會は、金五千圓也を以つて、本部の財政を立つることゝなりました。次で

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

基本金の問題は議せられました。其使途方法募金方法に關し、詳細なる説明あり、又質問あり、更らに一時間半の後、滿場の賛成を以つて可決せられましたが矯風會は蒸汽を造る、石炭を買ひ込みし心地でした。

口三 大 決 議

本年の三大決議の一は、全國の酒造全廢です、禁酒は今日最早や、宗教家道徳家の話では在りませぬ、鐵道工場、技師等、能率本意の人々の手に移つて、當然の眞理として取扱はれて居ります。之れを阿片同様、國民の民力破壞い危險物として國家的に之れが撲滅を斷行せし國が年々其數を増さんとして居ります、酒造禁止は今や世界の大勢です、我が國が萬國禁酒協會の派遣委員を受けて、之れと力を協せ全國酒造全廢を志すは當然のことゝ申さねばなりませぬ、幸ひに婦人矯風會は今年の大會に於て、我國矯風會の國家的使命として、公娼全廢、酒造全廢を會の二大綱領と爲すことが出來ました、私共各自は擧つてこの二大眼目に向つて、凡べての運動を集注せねばなりませぬ、己れを教育し、會を教育し、各自其地方の指導者たる人々を教育し、輿論を教育して國民の聲と爲さねばなりませぬ、守屋少年部長は、就職以來已に十年、有らゆる準備成つて、茲に鮮らたに其身を酒造全廢の教育運動に捧げんとして居られます、教育は少年より始めねばなりませぬ、願くは全國の支部一つも殘らず、日曜學校と交渉して、少年軍の組織を初められんことを切望して止みませぬ、この全會の二大運動を成就せん爲めに、蒸汽となる財源即ち、基本金の問題は解決せられんとして居ります、この公娼全廢、酒造全廢、基本金募集の三大決議に對し、私共は滿腔の感謝を以つて第廿七回大會に謝さねばなりませぬ。

口祈 禱 團

今年の大會で、特に時を割いて研究を催うせし内で傳道部丈けは行きづまりました、部長は正直に告白せられました、私は傳道師です、二六時中爲す處は傳道です、然し、矯風會の傳道は致しませぬ。全國の傳道部長皆一樣に惑ひました、説明は試みられました、一つも肯綮に當りませぬ、翌朝未明古田姉は泣いて辭職を求められました、古田姉は數年來全國の傳道部長と

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して矯風會に任じて居られます、今度の如き甲府に於ける二週間繼續の目まぐるはしき活動の後一日の休みもなく自費を以つて大會に出席せられたのです。然るに此の日は何故か、全く黒雲に蔽はれました。同じ朝私共も床の中より傳道部とは何ぞとの問題に惑ふて起きました。終ひに四人其日の午後知事の招待に缺席して一睡し午後五時、講堂の後ろの小室に集り、祈り且つ懺悔し、傳道部の使命は、この全國矯風會の大眼目を遂行成就する源動力を與ふるに有り、即ち矯風會凡べての活動の母となるに有りと云ふ事を、新らしき事實として悟得致しました、祈禱團は始めて結ばれました、此事は即日全代員に傳へられ、翌日翌々日打ち繼ひで日々力ある祈禱會が催されました。各地の傳道部も滿足し、公會演説の如き其力はひし〳〵と感ぜられました、二大眼目、加ふるに財力の充實、最後に祈禱、即ち、神人の力の結晶此れに依つて始めて、矯風會の重大なる任務も遂げうるとの信念を抱くに到りました、第廿七回の大會を終始一貫何等の滯りなく遂行せしめられし神戸支部長學院及び役員會員諸姉に對し厚き感謝を以て擱筆します。

大正八年四月廿九日稿

新任本部役員並に各部長及副部長

會頭 矢島楫子　副會頭 小崎千代子
通信書記 藤井かう子　記錄書記 久布白落實
會計 淺田みか子　青年部長 ガントレット恒子
少年部長 守屋東

風俗部	久布白落實	皆川せき子
傳道部	古田とみ子	二宮わか子
教育部	井深花子	
交際部	ガントレット恒子	北村みな子
家庭部	川崎正子	木村龜井
法律部	矢島楫	渡瀨かめ子
社會部	守屋東	根本とく子
財務部	島田信子	淺田みか子
文書部	安中花子	

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

悲哀をとほして信仰のあかるみへ

日野眞澄

今宵此處に於て永眠された方々の追悼を致さるゝに當りまして、私の子供等も其中にお加へ下さつた事を深く感謝いたします、年上は十七年下は九つの五人の子供等を一時に失つた私にとつて、若し友人諸兄姉の深い御同情が無いならば、人生は實に寂寥たる墓場の感をせざるを得ないのでございます。

今晩は追悼の意味でお話しするのでありますが、個人としては廣岡刀自以外の方々を存じませぬので自然刀自の事をお話し致すやうになります。刀自と私との交は時日に於ては僅か三年に過ぎませぬが毎夏御殿場に招かれて聖書の講義を致しました關係から親密な交りをする事が出來ました。私の交際範圍は狹くはありますが、實際あれ程大きい人格の婦人を日本に於て見た事がありません。刀自は寛大で人の忠告や諫めを快く容れ、過を改むるに憚らない方でした。さういふお方でしたから晩年になつてゐられながらも、進んで信徒の生涯に入られたのであると思ひます。又進取的で、事に當つては熱心に精神を盡し心ばせを盡して決して中途にして已むといふ事なく、常に新しい事に注意しては種々案をたてゝ居られました。刀自の進取的な點は、あの高齡にありながら講義の筆記をされたといふ一事に見てもよくわかると思ひます。刀自に與ふるに今十年を以てせば神の爲め道の爲め盡さるる事は如何に深かりし事ならんかと．刀自の死が深く惜

しまれます。
私一身に至る感想は眞實何とも申されませぬ。既に二ヶ月を經た今日に於ては、當時に比して、心の痛手も稍薄らいだとはいへ五人の愛兒を一時に失つた父の心は實に深刻な悲哀を覺えるのであります。ショウペンハウエルも申したやうに、感情は、道理よりも深く且つ微妙でありますから、私の感情を道理で述べるといふことは到底出來ないのであります。此世に最も稀な悲哀と苦痛とを心の奥深く刻みつけられた私には、心靜かに考ふる時、種々の事柄が淺果に思はれ、言葉や儀禮が如何にも淺薄に見ゆるのであります。

此度の私の經驗は最も苦しく思はねばならないやうに凡ての事情がなり行いてゐました。事件の起つたのは、私が同志社に辭表提出をしてそれが承認され、同志社と全く關係がなくなつてから丁度一週期に當つて居りまして其れ迄にもいろ〳〵苦痛な事がありました。私の家は洛北の町はづれで、東は野原、西は神社南は相國寺の竹籔で至つて人通りの少い處なのです。而も焼けたのは一月廿五日の午前二時、自然も人も深い眠りに落ちてゐる時で、雨さへ降つてゐる眞暗い夜でありました。かういふ有樣ですから、お向ふの府視學官の岡村氏が援助に驅けつけて下さいました時には既に家の七分通りは焼けてゐました。最初私は、火のあるのは彼等の室でなく眞中の室だと思つてゐました、實際彼等の室には烟も見えませんでしたし、一つには、年上の子供等故大丈夫遁れ得ると思ひましたので、まづ私共と共に寢んでゐた幼い子供等の方を一生懸命に先に助け出しました。然し彼等は逃れ得ずして無慘な死を遂げました。長男は一度は確に遁れたものゝ他の兄弟が心配で引きかへして、彼を死に至らしめたほどの重傷を負ひ、長女のゑみ子は此も自分一人遁れるに忍びず、年下の兄弟に着物を着せてゐるうちに床が落ちた爲め他の年下の兄弟諸共可愛そうな死を遂げました。四人が亡くなつた後、これぱかりは助かると醫師も私も思つてゐた長男も俄に心臟に異狀を起して一時間程で亡くなりました。彼がはじめ畑で倒れ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

てゐましたのを母親が見て、そんなに氣が弱いやうでは仕方がないと申しましたので、彼は血にまみれた手足で辛うじて岡村氏の家迄參りました。眞暗い畑では見えなかつたのですが其痛ましい有樣を見ては實に驚きました。彼を病院につれて行くと喜んでゐました。彼はあれ程の苦痛の中にありながら一度も「苦しい」といふ事を申しませんでした。只一度、醫師の來るのが待ち遠くて「おれつたい」と言つたさうです。彼は終り迄凡ての事に於て實に忍耐強くしてゐました。彼が人として、死に至る迄まづ卑しくない態度を致したのは實に神の御恵であると信じます。

大體から言つて、長男長女次女は無口で、先生方からも落ついてゐたと申された程でした、長男は柔順な子で何百人の中で一二番の成績で中學校でも常に優等でした。長女と次女は與へらるゝ物は喜んで受けましたが、未だ曾て物を買つて下さいとは母にすらねだりませんでした、次男と次女は幼い時から快活で歌もよく唱ひました。次男は何となく氣の大きいやうな子供で野球では撰手になつてゐました。僕は海軍大將になるんだとは、つひ先達の一月十六日にも言つてゐました。

考へてみれば性質も良く成績も優れ、而も大きくなつてゐる子供等ばかりを上から五人迄も一時に奪はれ、私にとりては何よりも最も價値あり、大切に思はるゝ自分の書いた講義を皆燒いてしまつたのであります。十分以内に子供等を失ひ、一時間程に家財の全部を燒き盡して、燒跡に殘された物は僅に二つの金盥と二つの茶碗と一挺の金槌ばかりでした。

私共は此世につける凡てのものを失ひ、殘されたものは半數の家族のみでした。そこで、只神と靈とを對手に起たなければならなくなりました。聖書には「汝等まづ神の國と其義とを求めよ然ば此等のものは皆汝等に加へらるべし」と記されて居ります、私はもはや此世につけるものを土臺として、たつて行かうとは思つて居りませぬ。

子供等は逝き、唯だ神と靈より以外何物も殘されな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かつた當時の私には、まづ現在の己の義務を盡す事が一番よいと思はれましたので、第一に、出來る限り多くの方々に、其同情のお見舞に對する返事を認めました。第二、兎に角、殘された子供の健康を損はぬやうに努めました。若し幼い彼等迄も父母と同樣に苦痛の感じを抱いたならば、此天地は實に暗黒なものであり、隨つて彼等の健康を害されたでありませうが、幸にして幼い彼等には悲しいといふ感じはありませんでした。第三、公人としての自分の務めを爲すために京都大學に於て講義をしました。ある方は出勤が餘り早いではないかと同情の言をかけて下さいましたが、義務はたとひ氣がすゝまなくとも盡した方が良いと思ひまして、當時の私には未だ讀んで研究する氣も有りませんでしたので、ノートなしで講義を續けました。

此世に於ては、人は決して一人で立つ者でなく、夫婦のみに限らず誰しも相關聯して生活してゐるのでありますから、一人の善は他に及び、一人の罪や禍も亦他に及ぶものであります。私は子供等の上を想ふ毎に何の因縁あつて私の子供に生れて來たのだらふかとも考へます。ある時、母親が長女の夢を見た時、「おまへは逃げればよかつたに」と申しました、すると、ゑみ子は「一人ではどうしても逃げられませんでした」と申しました、實際、世の中は共倒れか共起きなのです。

私共人間にとつて、いつも、苦難を受ける覺悟をしてゐる事は困難であります。十字架は光榮でありますが、然し實際に苦難を受けてゐる時は苦しいものであります。けれ共私共が信仰を固く保つてゆくには、私共が主張によつて起つ時必らず困しむの覺悟がなくてはなりませぬ。

當時私は二三の特別な手紙を受けました。一つには、お前の信じてゐる基督教は國體にあはない宗教だから罰を受けたのだ、といふやうな事が記され、一つにはお前が何も知らずに熟睡してゐる時　耶蘇の神が闇打ちをしたのだといふやうな事が書かれてゐました。けれ共、此樣な手紙を呉れたやうな者も、私の子供等に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

對する愛情は露程も疑つて居りませぬ。親の愛といふものは如何なる人も此を疑ふ事が出來ないのであります。即ち、人は誰しも、其心の奥底には、神を信ずる事の出來る根據を持つてゐるものであると私は思ふのあります。

私は眞夜中にも、ふと醒れば、子供の事が思ひ出されて眠られない事があります、この時にあたり、天は餘りに無常ではないかと思ふ時も無いではありませんが、如何しても神を捨てるわけにまゐりません。又どれ程困しい事に遇つても正しい事を爲す事を止めるわけにゆきません。善の道はどこ迄もしなければならないといふ信仰を私は持つてゐます。如何なる人も親の子に對する愛情を打破する事が出來ないやうに、神に對する私共の愛を打ち破る事は出來ないのであります。

世の中では、社會の現狀から考へて見ますると、自分のしなかつた罪を負はねばならず、其一面に於ては自分の思はぬ幸福をも受けるものであります。即ち此親にして此子ありといふやうに、子の事は親に歸し、僕等の罪は主人に歸するものであります。けれ共人は大人物になる程多くの人々の罪を吾が身に負はなければならなくなります。基督は即ち人類の中最大なる人格であります故に、最も多くの人々の罪を負ひ、十字架によつて人の罪の贖ひをなし給ふたのであります。

(悼道の夜の演説の梗概、しづ枝)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

基督教婦人矯風會第廿七回大會記錄

時日、大正八年四月一日より四日迄。
會場、神戸市山本通　神戸女學院講堂。

會場書記　安中花子

□第一日　四月一日(火)

藤井かう子司會の下に開會式を行ふ。奏樂に次いで讃美歌第卅六番を一同にて合唱、司會者は詩篇百四十六を朗讀し、吳支部長十時菊子祈禱を捧ぐ。會衆は起立して宣言書の朗讀をなす。女學院有志の合唱ありて後、合場書記は指定されし席に着席。會頭は一場の演説を試みらる。

明治十九年に發會式を擧げし矯風會は後三年にして漸く本部の組織成立を見、爾來大會を重ぬる事此處に廿七回、今や平和克復の世界は婦人に大事を期待しつつあり、我等は單に道德問題を攻究するのみを以て止まらず、宜しく有形の働を爲さゞるべからず。事業を起さゞるべからず、事業を起すに當りて必要なるは人材なり、人材を支ふべき資力も亦看過し能はざる所、基本金募集可なり、財源の擴張又必要なり。來らんとする年度を眞に徹底的活動の年となさん爲め、會員各自の奮起を促して演説を終る。開會式は之にて終了。

藤井かう子議長の權能を以て大會執行委員を指名す

一、大會執行委員長　小崎千代子
二、プログラム委員長　守屋東子
三、接待委員長　原とも子
四、集會委員長　城のぶ子
五、會場委員長　柳原たけ子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六、音樂委員長　永松貞子

七、緊急動議取扱委員長　久布白落實

八、選擧委員長　ガントレット恒子

九、會計檢査委員長　名出昱子

第廿七回大會の議場組織全く成る。

議題提出

一、人種差別撤廢を國際聯盟の條項の一となさんために世界の輿論を喚起するの件

二、幹事增員の件

三、基本金募集の件

四、公娼全廢運動の件

五、西伯利問題の件、天草及び島原の特別教育運動

以上本部提出。

六、基督教徒たる會員は十分の一献金の精神に基き會の事業の爲め克己して風紀改善の爲めに用ふる費用を献くべき義務あるものとして之を寄附する方法如何。　若松支部提出。

七、本部より毎年一回期を定め、各支部へ講師を派遣して支部の發展を促し其の動靜を視察せしめられたき事

八、汽車中の便所は設置上に種々の弊害あり、依て逐次男女の別をなしたき事　下の關支部提出。

九、酒の釀造の全廢せらるゝ前提として先づ酒造額を制限せらるゝやう請願すると同時に、會員は米の問題及び酒に就て今一層研究をなし、常に適切なる方法を講ずるやうになしたき件

熊本支部提出。

十、支部の發展を期する爲めに京阪神間に常置幹事を派遣されたき件

十一、小學校主催の諸會合に酒類を使用せざる事

神戶支部提出。

十二、酒造全廢の件

十三、食糧問題の研究に就て

十四、朝鮮人及び支那人待遇法に就て　央支部提出。

十五、市街の道路に喀痰せざるやう取締られたき事

十六、小學校運動會の折に父兄が行厨と共に酒類持

參の爲めに兒童に惡感化を及ぼす事甚しく、又來賓競爭の砌醜態を露出するなど、全く酒の爲めなれば其の筋に酒類禁止の請願ありたき事

十七、小學教員は今後校舍内にて禁酒する事となる由なれば中等以上の學校にても是非共實行を見るに至るやうなしたき事　熊本支部提出。

緊急動議あり、代員食費の幾分かを一回丈け割きて、救世軍克己週間献金に當てん事如何。

久布白落實、食事委員に一任せん事を動議し、ガントレット恒子之に賛成、一同擧手可決。

祝電、横濱城戸順子、山田から子氏より病氣不參の爲來電。基督教青年會へ當大會より祝電を送るの件可決。

正午迄の時間を用ゐて、議題の説明及討論に當ては如何、守屋東子發議。久布白落實の贊成あり、直ちに之を始む。

議題一、人種的差別撤廢を國際聯盟の條項の一となさんために、世界の輿論を喚起するの件

期する所餘りに大なるやうなれども、元來日本基督教婦人矯風會は萬國矯風會の一部なり、今日本支部に於て決する事にして、萬國本部の贊成を得んには、萬國本部は即ち之を國際會議に提出し得るなり。

人種差別撤廢の言や頗る大なれども要するに、世界人類は凡て皆、等しき父を戴く者なるが故に、相互に盡すべき者なりとの基督教々義の根本に歸する論旨たるなり、然れば我等基督教徒こそは眞に之を高調すべき最高權威者なりとの意味の説明を守屋東、久布白落實の兩姉より聽く。

二、幹事增員の件　ガントレット夫人説明

三、基本金募集の件　小崎夫人、將來の活動の方針を立て置く事の肝要なる事を説明せられしに對し、川邊柳子より質問ありしも、語句使用の上に就いての事なれば、此處に略す。

本部は現在、僅々千圓に滿たざる義務金と、米國本部より事務擴張の爲め送り來る千圓とを以て維持費に當て居る有樣にて、幹事、青年部長及び青年部長の俸

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

給は米國よりの支給を仰ぎ居る次第なり。
第四、第五の說明は他の折に讓る、第六は提出者なる若松支部代員不參に付き、說明なし。

七、本部より每年一回各支部へ講師の派遣を望むの件、西岡みか子說明す。第八、第九は大會の議題として議せずとも、各地支部にて適當なる處置を取る方却て効果あるべしとの注意出づ。第十も亦此の種のものとして、特に說明をなさゞりき。

十一、支部の發展のため、京阪神間に常置幹事を派遣されたき件、神戶支部城のぶ子說明、京阪神間に一名は充分ならず、常置幹事を本部より派遣する以外に各支部に於て有給書記を置き、幹事の補助をなさしむべき事を守屋東提議す。

十二、酒造全廢の件、十三、食糧問題の研究に就て

十四、朝鮮人及支那人の待遇法につきて、吳支部提出、久布白落實、ウヰラード女史の言を引用して、此の議題に最も善き裏書を與へらる、曰く、「矯風會の使命を最も短き言句にて言はんには、全世界を家らしくなすとの言を以て盡し得」と。

十六、中等以上の學校にても校舍內に禁酒を勵行せられたき事。之に就き種々驚くべき實例語らる。眞に寒心の至りなり。第十二の酒造全廢の件につき、久布白落實より、我等の理想の飽くまでも高遠ならざるべからざる事を奬勵さる。熊本支部提出の酒造額制限の件はやがて必ず全廢に達すべき第一步を要求せしものなり。討論會は非常に有益なりき。支部より本部に對する要求としては婦人新報發行の遲延せざるやう、又大會議題を一ケ月以前に各支部に通知せられたる事等なり。議題通知は本部提出に係るものは皆一ケ月以前に通知なしあり、各支部より本部への發送が後るゝ爲め、種々なる不都合を生ずる旨、本部側より說明ありたり。支部員は特に此の點に留意せざるべからず。
田口たけ子より祝電。正午の祈禱を以て閉會。

午後二時　小崎千代子司會

讚美歌三百〇一番　一同

祈　禱　林歌子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

出席代員點呼　藤井かう子

出席代員八十七名、

親和會代表赤川牧師、女子青年會ミス、スタフォード登壇。

本部記錄書記報告　久布白落實

同　通信書記報告　藤井かう子

ミス、スペンサー、今井姉の動議と贊成を經て受入。

赤川牧師歡迎の辭を寄せらる。親和會は神戸市諸教會教役者、役員等に依つて組織せらるゝ會なり。

ミス、スタフォードも亦懇切なる言葉を與へらる。女史の母堂は彼の米國矯風會成立の緒を開きし婦人十字軍の一人にして有名なる老トムソン夫人指揮の下に記憶すべき禁酒運動に參加せられしなりと。矯風會青年會が協力して働かん事を奬勵せらる。

青年部報告　ガントレット恒子

少年部報告　守屋東、古田とみ子、松山姉の動議、贊成を經て受入。

公娼全廢運動講師報告、林歌子

遠くシベリアの野に慰問せられしミスクラゲット、林歌子、宮川靜枝の紹介あり。

慈愛館報告　ミス、ペンロッド

川邊柳子、慈愛館の性質を問ひ、守屋東説明の勞を執る。久布白落實又之に言葉を添ふ。吉本姉、慈愛館の爲めの獻金を動議し、守屋東贊成、即刻集金して金七十圓廿六錢を得たり。

□追悼會

午後六時半　藤井かう子司會の下に一年間の昇天者四十四名の追悼を行ふ。昇天せられし我等の友の中には會頭の姉君德富久子刀自の九十一歳あり、廣岡淺子、幼きは少年禁酒軍人もありき。

去る一月二十五日拂曉、火災の爲め五名の愛兒を失はれし前同志社神學部々長日野眞澄氏の演説を聽く。言々句々哀痛極りなき深淵よりほとばしり出づるもの、熱火の如き苦痛を經て、而もゆるがぬ其の信仰の告白たるや、實に莊嚴なるものなりき。願はくは

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天、此の悲哀の勇士に、光榮ある活動の將來を與へん事を。

古田傳道部長、藤井から子に代りて登壇、傳道部研究會を開く。凡ての働の原動力なる祈禱につき、數名の感話あり、主の祈を以て閉會。

第二日　四月二日、(水)

大會第二日の朝は美しく明けて、午前八時半一同講堂に參集、開會に先だつ卅分間を古田傳道部長司會の下に祈禱會として用ふ。讃美歌百五十九番合唱、司會者の聖書朗讀及び祈禱に次いで、久布白落實は本日の重要議事の上に神の祝福を求めん事を奬勵す。數名の熱誠なる祈あり、讃美歌百二十一の二節三節合唱、主の祈を以て閉會。

九時、藤井から子議長席に着席、本日の日程開始。

前日記録朗讀　　會場書記、

二ケ所の訂正あり、川邊柳子、十時菊子の動議と贊成を經て通過、井深花子、原田節子、女子青年會幹部より祝電あり、日曜學校協會は書狀を寄せて、祝意を表さる。

久布白落實司會の下に風俗部研究會並びに相談會を開始す。先づ司會者は過去三年間、公娼全廢教育運動に携りて得たりし所の自らの經驗を披瀝さる。盲動の第一年に次ぎし呆然自失の第二年、而して此處に稍進軍の目睹を得しやの感ありし第三年に入りたる其の間の奮鬪の跡を辿りて語る司會者の言や實に痛切、聽く者をして襟を正さしめき。

吾人が目指す所は公娼制度の全廢なり、而も此の制度は遠く明治五年、法律の明文を以て公然禁止せられたりしものなり。當時偶々、ペルー行の一船舶に支那人の奴隷の囚はれ居りしを聞知せし日本船は之を横濱に抑留して、人身賣買の惡事なるを主張せり。然るに我が日本政府は却て公娼制度を指摘せられて、之純然たる人身賣買に非ずして何ぞやとの詰問に逢ふ。我答ふるに言葉なく、即ち時の神奈川縣知事は公娼制度を法令を以て否認し、之に更ふるに、貸座敷營業の名目

を以てす。此の行れるや、全く外國人の前に我が面目を持する爲めの窮策たりしやは勿論なれども公娼制度否認の明文が我が法律中に存在したりしは事實なり。法令地に埋れて卅年、所謂貸座敷營業者は白晝堂々と人身賣買の事に當りて恬然として恥ぢず。

嘗て名古屋の一外國宣教師が哀れなる娘を此の苦界より救出さんとして法令を調査せし事あり、明治五年發布の人身賣買禁止令を發見し、之が實施を要求して、終に自由廢業の公認を見るに至りしなり。今や我等同志の者、愛する我等の母國より此の一大害毒の源を一除去せんとて結束せり。公娼制度は罪惡なり。惡の惡、醜の醜なるものなり、我日本人民をして此の制度の罪惡なるを認めしめよ、我が國法に之の憎むべきものなるを明記せしめよ、既に存する法令の實行を飽くまでも求めよ。人類の此の世界にあらん限り、罪惡の種は絕ち難かるべし。然れども罪惡を罪惡として認めざるは實に恐るべき禍なり、公娼制度は營業にあらず、罪惡なり、我等は此の思想を全國全地に普及せざるべからず。

運動方法に就き、各支部代員五分演說を試む、久布白風俗部長より提出せられし五項に對する意見を長崎支部、神戸、水戸、大阪、鹿兒島、丸龜、姬路、橫濱、若松等各支部代員各々簡短に要點を述ぶ。

其の五項は左の如し、

一、五錢袋募集方法に就きて、

二、教會の態度は如何、

三、御地の社會狀態、

四、將來の計畫、

五　其の他心附きし點、

此の間に特にペンロッド女史に請うて十分演說を聽く。イザヤ書四十八章二十、二十一節を引きて、國内及び國外の淪落婦人に對する我等の務を說かる。

三分演說に次いで一分演說あり、確固たる貞操觀念を備へたる男子を作る爲めには、中學生の時代より、否小學生の時代より純潔なる精神を皷吹するの必要大に主張せられたり。會頭正午の祈禱を捧げられて閉會。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

招待會

午後三時　代員は一同武德殿に於ける愛國婦人會、神戸婦人會主催の接待會に出席す。淸野兵庫縣知事夫人、阿部內務部長並に同夫人を始め、數十名の愛國婦人會員　神戸婦人會員の歡待至らざるなく、我等一同遠來の勞をねぎらはる。淸野知事には公務上京中特に丁重なる電文を以て歡迎の意を表せらる。感謝に堪へざる次第なり。ミス・スペンサー・ミス・スタフォード感謝の辭を述ぶ、餘興として筑前琵琶の彈奏あり、和氣靄々の裡に四時半頃暇を告げて歸る。

午後七時　藤井かう子司會の下に部長報告會を開く

傳道部、　古田とみ子
家庭部、　川崎まさ子
文書部、　安中花子
交際部、　宮川靜枝(部長代)
財務部、　守屋東(部長代理)
風俗部、　久布白落實
西洋婦人矯風會、　ミス・スペンサー、
(ライシャー夫人代理)

成規の動議、贊成を經て通過。藤井かう子は矯風會各部の働が極めて日常生活に關係ある實際的のものなる事を適切なる例を以て說明さる。吉田夫人寄贈の菓子を受け、各自々己紹介を行ふ。歡談の中に九時半閉會。

第三日　四月三日(木)

午前八時半　より九時まで川邊柳子司會にて祈禱會開會、讚美歌百二十一番合唱、聖書朗讀、路加傳十八章三十五以下司會者の祈禱に次いで數名の祈あり、眞情あふれし麗はしき集合なりき。

九時、藤井かう子議長席に着席、讚美歌三百番合唱、會頭祈禱を捧げらる。

前日記錄朗讀、　會場書記

成規の動議と贊成を經て通過。選擧委員長ガントレット恒子緊急動議として明午前の選擧法に就き全會の意

見を問ふ、投票撰擧と指名撰擧の二法に就いて對論數分、中村久榮は「本部に一任して指名選擧を行ふ事」を提議す、「本部に一任して」との語句は無責任なりとて久布白落實之が徹回を求む、支部存するが故の本部なり、選擧の事たるや指名法に依るも投票法に依るも共に全國支部の選擧にして全代員が最も愼重なる態度を以て向ふべき事たるなり。中村久榮「本部に一任して」との語句を徹回して再び指名選擧を動議す。投票選擧賛成者四名に對し指名選擧賛成者四十四名にて、指名選擧に決す。城のぶ子、二宮わか子、十時きく子、皆川せき子、名出いく子、ポールス夫人を指名委員として擧ぐ。

小崎千代子司會にて財務部相談會を開く。

基本金募集の件、

守屋東、大正八年度豫算案の説明をなす。

質問相次いで起る。時に大垣よりワイドナー女史到着、會頭自ら女史を紹介す。女史は我が矯風會の熱誠なる友の一人なり、會頭の爲めに米國にて百名の會員の間に募金して會頭を萬國本部終身會員とならしめしとぞ、同女史の同情は各方面に表はれて、我等を奬勵せられしは一再に止まらず。

質問あり、財務部と會計との差別如何。

會計は會費徴集及之に關聯せる事務を取扱ふのみ、財務部は會の財政に留意して其の運動費を作るべきものなり。本年度豫算と實算との相違額につき説明あり。西洋婦人矯風會保管の金員の利子保險料として八十圓づゝ本部に向つて支出せられつゝあるは單に寄附金の項目の下に入れらるべきものならずとの注意あり、指定寄附と改む。通信書記より、各支部に於て、會員全部より會費を徴集し、以て、會員數と義務金額の相違を來らせざるやうとの注意ありき。

豫算案は滿場一致にて通過。時に十一時を過ぐる事二十分。

基本金十萬圓募集の件、久布白落實説明。

方法の一として會員各自が責任を持ち、一年金五圓を今後三年間繼續して募集するの件は凡ての會員に對し

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ては難事たるべしとの說出でしも結局は自ら出だし難きも之を他人間に募金なし得べきものなる故に、趣意記載の儘を全會は可決せり。

募金法攷究委員として代員を派遣せし各支部より一名づゝ代表者を出す事。五萬圓集金の方法として一萬圓寄附者を東京、大阪に一名宛海外に一名を募り、外に各支部にて千圓寄附者を十人、百圓寄附者百人を募りては如何との提議あり。なほ右基本金管理者としては既に山本達雄氏夫人及び島田夫人に依賴なし置きあり。全會起立、十萬圓募集の件通過。

正午の祈禱を以て閉會し

附記、久布白、守屋、古山、皆川の四姉が團結して開きし祈禱會が導火線となりて、今朝八時より八時半まで特別祈禱會催ほされ、矯風會祈禱團なるもの組織され、三十名の團員を得たり。矯風會歷史の中に特筆すべき事なり。

□少年少女演說會

午後一時半　各教會より出演せし四名の子供の演說は少なからぬ興味を與へたり。審判官ガントレット恒子、高田いく子、大阪每日新聞記者平野氏。神戶教會日曜學校武藤眞銀メタルを授與せらる。他に大阪每日新聞社より寄贈の記念メタルを出演者各自に分配す。

演說會終了、藤井かう子議長席に着席、議事開始。既に充分討論したるものなれば、議題一、二、三は原案の通り通過。緊急動議あり、米國矯風會が諸種の團體と結合して、千九百二十五年を期して、全世界に禁酒の實行を期せんため、未だ禁酒法令を施行せざる國に派遣員を送る事に決し、近々我が國にもルート夫人來朝の筈なれば、我が矯風會が全力を盡して協力するは至當の事なるべし、滿場一致にて、左の決議文を通過す。

萬國禁酒協會日本特派委員として來る九月ルート夫人來朝さるゝに際し吾が矯風會は、同協會の擧に贊し同夫人を衷心より歡迎し以て萬國禁酒協會の宣言に基き大正十四年を期して我が國に酒造の全廢を成就せんことを期す。

四、五は本部委員に附托。

林歌子、宮川靜枝、クゲラット女史シベリア慰問の際種々なる方面より助力を與へられし青年會幹事、堀內淸氏紹介。六は議題となすべき性質のものならざる故、會員各自己の意を體して努力せん事に決す。

七は既に幹事增員の件可決せられしを以て時機を見て實行を期する事に決す。

八、九、十は敎育部、少年部長より政府の當局者に交渉、改善の道を講ぜん事に決す。十一も幹事増員に關聯せし事、之亦本部に委任す。十二酒造全廢の件は二十七回大會決議とし、宣言的に發表せん事を久布白落實動議、林歌子の贊成にて通過。

十三、十四の問題は各地に家庭部を設立して之の實行に務めん事に決。十五は衞生部を設立して取締の道を講ずる事。十六も文部省と交渉する事に決す。十七は十二の酒造全廢の件に伴合せらるべきものなれば當然通過。議事終了。

□公會演説會

午後六時半 青年會館にて開催、矢吹少佐（自由廢業の起源）林歌子（愛する神戸市民に訴ふ）久布白落實（國家に對する婦人の義務）熱辯を振ふ。

□賞旗授與式

青年部賞旗は神戸女學院青年部、賞金は金澤青年部、少年禁酒軍賞旗は千駄谷少年部、賞金は東洋英和女學校少年部、支部賞旗は九州部會、賞金は西大婦人矯風會、水戸支部、本部家庭部長川崎正子。

第四日　四月四日（金）

午前八時半、十時菊子司會の下に祈禱會を開く事前日に同じ。

九時、ガントレット恒子司會の下に役員選擧開始、

讃美歌　二百六十三、

前日記錄朗讀、　會場書記、

□役員選擧

選擧委員長より選擧上の注意あり、

一、代員證明書數に相當する出席代員數を確むる事

一、代員は席を離れざる事

一、靜肅を保つ事

一、投票は一人一名に限る事

一、投票用紙は必ず委員より配布のものを用ふべき事、

特に選擧のために祈禱を献げ、次いで指名委員の報告あり、

會　頭、　矢島　楫子
副會頭、　小崎　千代子
通信書記　藤井　かう子
記錄書記、　久布白　落實

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

會計、淺田みか子
右候補者につき種々と意見ありしも、終に副會頭は時機に應じて二名を置き得との件を規則に附加して右全部を受入るゝの動議久布白落實より出で十時菊子之に賛成し、議長は決を取る。質問あり、本日の代員數は調査なしありやと。初めに代員點呼なかりしため、右の決議全部は無効に歸す。出席代員點呼、代員は點呼に應じて着席す、計六十七名、久布白落實再び動議を起す。副會頭は時機に應じ二名を置き得との條項を規則に附加し、今年は指名委員會の提出候補者を受入れん事に賛成者六十名、不賛成者七名。
多數決を以て受入に決。會場書記は全會を代表して、指名委員會指名の候補者受入の爲め一票を投ず。
新任役員就任の辭、城のぶ子全會を代表して過去一年間の勞を謝す。第廿七回大會より米國本部へガントレット青年部長、守屋少年部長の運動補助の感謝狀を送る事、滿場一致にて可決。藤井かう子は久布白幹事の留任を請ひ、全會は起立して、其の希望を表はす正午までの廿分間を懇談に費し、ミス・スペンサー正午の祈禱を捧げて閉會、
午後二時、久布白落實の司會にてシベリア問題懇談會を開く、
林歌子、宮川靜枝よりシベリア視察の報告あり、漸次婦人新報紙上に記載せらるべければ、此處に記入せず。天草、島原に特別教育運動を起す事につき、ミス・ペンロウド意見を述べらる。ボールス夫人之に續いて有益なる助言を與へらる。各地代員各々所信を語る、之を總括すれば、日本國内の公娼制度全廢は最大急務なり、水の源を清めざれば流は常に汚れ居るべし、シベリアの地に救濟館を興して、醜業婦を收容する事天草、島原の如き、之等醜業の出生地に教育運動を起す事等なり使命を感じて立つ人の興らん事の爲め祈らさるべからず、各國の港に於ける日本婦人の狀態を調査せざるべからず、此の運動の方針を立つる事は九州部會、及び本部シベリア委員に附托。
新任部長紹介。記録朗讀。會場書記。
閉會式に移る。讃美歌百五十九合唱、札幌支部代員祈禱を捧げ、林歌子全會を代表して神戸支部に四日間の歡待を謝す。城のぶ子答辭を述ぶ。讃美歌三百九十二番を合唱し、會頭の祈禱終つて、全會主の祈を唱へ、「又あふ日までの神のまもり」を互に念じつゝ散會す。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正七年度少年部報告

自大正七年四月
至大正八年三月

少年部長　守屋東

大正七年度の報告は、殆んど會頭の運動報告と申す方がよいと思ひます、九州四國中國の旅行と云ひ、九州部會の出席旅行といひ、皆會頭に随行して一人では際會する事のむづかしい、會合に屢しば出席し、話す事を得た事は、實に幸な事であつたと思ひます。

常總禁酒會の大會、及名古屋に開かれた、美普教會の婦人修養會に出席。

本年度迄に誓約せし軍人數約一萬

本年度に新設されたる軍姫路、少年禁酒軍數三十五。

□訪問支部（廿四ケ處）

大分、別府、下関、廣島、呉、松山、今治、丸龜、坂出、高松、岡山、姫路、神戸、御影、大坂、京都、大牟田、久留米、長崎、福岡、佐賀、若松、名古屋、土浦。

□集會度數（百十八回）

□講話せし學校數（四十六回）

a小學校、b女學校、c中學校、d男子女子師範學校、工藝學校、實科女學校、裁縫學校。

□其他に於て講話せし場所

a母の會、婦人會、公會演說會、c少年少女大會。

□聽集數、二萬一千六百四拾五名餘

□新設支部數、四ケ處、（大分、松山、名古屋、大牟田）

□新設青年部（今治、丸龜）

□誓約者、百三十七名

□男子誓約者、十三名

□配布せる印刷物

一、婦人報、百冊、一、少年新報、二千枚

一、禁酒の歌、一千枚、一、禁酒學課、百冊、

一、廓清、九十冊、一、其他小冊子、一萬四百枚、一、面よごし、五百十部。

少年部長として專ら働く時が少なかつたといふ點はあるやうに存しまして、氣を揉んだ事も御座いましたが、また考へて見ますと、少年部長としていつも本部會頭に御出馬を願つて居たといふ事も出來るので、私自身としては非常な名譽と存じました。

日曜學校の教師講習會に「禁酒と日曜學校」と題して講話をいたしました事　日曜學校の教科書編纂に際し矯風學課を受持つやう御依頼を受けました、私は非常な責任と熱心

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

とを以てお引き受けいたしました。
如何しても私共の仕事は基礎から建設して行かなければ効がありません、決して急拵らへに參りません、順序ある教育を授ける事は、私共お互會としてしなければならない責任と存じます、よく會員がないとか、また如何働いたらいゝかと御質問をうけますが、そういふ方にいつも私はお答へをいたします、どうか少年少女に會の主義を鼓吹して下さいませと、少年少女！實に此大きな團體を私共は打ちすてておくべきではありません。
少年少女に私共の主義を鼓吹し教育する爲に必要な印刷物を整へて參りましたからお持ち歸り下さいませ、何卒來年は日本の各支部が皆少年部を設立し基礎教育を充分になさつて下さるやう希望いたします、地方を巡回して一番私が感謝して居ります事は、此基礎教育の必要を認めて、實行に着手される處が增して來た事であります、重ねて申すやうで御座いますがどうか、少年少女の團體に注意して下さるやうに願ふて報告を終りませう。

□少年新報會計報告

（乃大正七、四
至大正八、三）

收入之部、金八百拾圓六拾九錢也

內譯

一、寄附額	二〇〇円
一、購讀料	五七八、六九
一、借入	二三〇、〇〇

支出之部金七百五拾八圓九拾七錢也

內譯

一、發送料	四三、七四円
一、印刷代	五八五、〇〇
一、郵稅	八、六六
一、雜費	四、〇七
一、特別費	一一七、五〇

差引殘金額 四二、二一

一金貳百參參拾圓也 沖田さん子姉より恩借

一金貳百七拾九圓九拾參錢也 印刷所へ未拂の分

計金五百九圓九拾參錢也

以上

逝きし人々

しづ枝

過去一年間に於て、私共は多くの會員諸姉を失ひました。九十の高齢にあり乍らいつも祈禱の力を以つて隠れたる所に私共と共に起つてをられた、矢島會頭の姉君徳富久子刀自、會友として會の發展の爲に眞心から援助して下さつた廣岡淺子女史を天國に送り、又原市支部長太田捨子姉、安中支部長の柏木かや子姉並に四國の今治支部長露無氏野姉の如く熱心に矯風事業社會廓清の爲に奮闘して下さつた三人の支部長を送りました。此外會員として主義を同じうして、道の爲に戰つて下さつた姉妹方を多く送りました。その中には、可愛らしい少年禁酒軍人で不慮の災難の爲に犧牲となられた、日野ゑみ子さんや、清ちやんもあります。私は、此二つの淨い靈の前に哀悼の涙を捧げます。又樂しい卒業後の美しい空想を此世の思出として、卒業間際に俄かに亡くなられた同志社の竹中貞子さんを偲んではありし日の俤が慕はれます、私が先達て西伯利に參りました時、卒業試驗の忙しい中から、温い勵ましの言葉を書き送つて下すつたのも、今は只尊い忘れ形見となつてしまひました。又可愛い二人のお子さんと前後して御主人一人を此世に殘して亡くなられた麴町支部の加藤咲子姉もあります、同姉は實行の人でした。種々の家庭用品を考案なさる事は實に巧みなものでしたのに。ほんとうに、どなたの事を思つても惜しい感じが致します。

＊　＊　＊　＊

死！それは最も不思議なものゝ一つではありますまひか、けれ共私共は、夕暮門邊に立つて、遊びに倦かぬ子を招き入るゝ母の如く、天國の門に、「子等よ來れ爾等の務は終へぬ」と招き給ふ、基督の慈愛溢るゝみ顏を想ふ事が出來ませう、逝ける姉妹方は朽つ可き肉の體を捨て永遠の安らけき國へと移られたのであります。私共は姉妹方によつて、「天國への明かな道」を見る事が出來ます。私共は逝きし人々の靈と共に、眞の幸福を此世に持ち來す爲に益々清い戰に勵みたひと存じます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

所屬支部名	姓名	昇天の日
赤坂支部		
	徳富久子	大正八年二月十八日
芝 支 部		
	植田米子	大正七年十二月一日
麹町支部		
	加藤咲子	大正八年一月十七日
今治支部		
	露無民野子	
安中支部		
	柏木かや子	
原市支部		
	太田捨子	大正七年六月卅日
	栗原たか子	同 八年二月二日
神戸支部		
	奥山もと子	大正七年九月一日
	寺島のぶゑ子	同七年五月十九日
	淺村いり子	同 八年一月
	鹽倉千賀子	同 七年十二月五日
金澤支部		
	宇野柳子	大正八年二月十九日
弘前支部		
	菊地久滿子	大正八年三月六日
	小岩しげ子	同 七年十月十五日
	成田ひで子	同 七年十一月十八日
下關支部		
	山本いし子	大正七年十一月十四日
水戸青年部		
	岩本綾子	大正八年二月五日
甲府支部		
	和田まつ子	大正七年十月七日
	濱田かつ子	同七年十月十九日
	依田夫人	
	太田はな子	同 八年三月三日
大阪支部		
	馬場松惠子	大正七年六月十九日
	大野とら子	同 七年七月十六日
	中島つる子	
	御座たか子	同 七年十月廿四日
	八濱てる子	同 七年十月
	相田芳枝子	同 七年十月廿八日
	森 まき子	同 七年十一月五日
	森ふみ子	同 七年八月
	東榮子	
	大塚琴子	同 七年十一月一日
	杉野友子	同 七年十一月
	阪本るも子	
	長野しげ子	
	淺野たけ子	
	松崎美江子	
	山田幹枝子	
	前神まさ子	
	西川芳子	大正八年二月
京都支部		
	竹中貞子	大正八年三月
少年禁酒軍人(京都)		
	日野ゑみ子	大正八年一月廿五日
少年禁酒軍人(京都)		
	原田精君	
會 友		
	廣岡淺子	大正八年一月十四日

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

▭大正七年度財務部報告▭

□收入總額 1145.50円

内譯

乙	賛助金	(年額三圓)	9.00
丙	特別賛助金	(婦人會のため寄附せし人 一般寄附人)	1136.50

□支出總額 1145.50

内譯

1.	運動費		58.50
2.	印刷費		4.30
3.	旅費	(地方委員召集費)貳名	70.00
4.	郵税		.85
5.	委員會費用	(二日間延人員三十人)	20.96
6.	本部會計寄附		990.89

□寄附金一覽

乙種 (總計9円也)

1.	石川安子殿	3.00	2.	大倉繁子殿	3.00
3.	岩瀬ユキ子殿	3.00			

丙種 (總計1136円⁝0銭)

1.	西條欣吾殿	20.00	2.	無名氏殿	15.00
3.	山本多穗子殿	100.00	4.	西邑伸子殿	100.00
5.	山田令夫人殿	100.00	6.	大倉孫兵衛令夫人殿	100.00
7.	小室三吉令夫人殿	100.00	8.	米山春子殿	50.00
9.	牧田環令夫人殿	100.00	10.	田口謙吉殿	50.00
11.	廣瀬千秋殿	100.00	12.	早川千吉郎殿	300.00
13.	山下喜代子殿	50	14.	中澤すゞ子殿	1.00

大正八年三月二十日　　財務部々長　島田信子

大會に於ける食費受取扣

姓名	支部名	金額
大阪支部八名	大坂	三〇、〇〇
今井たみ子	京都	二、八〇
同志社Y四名	京都	一一、二〇
二宮わか子	横濱	二、八〇
十時菊子	呉	二、八〇
柳原ふく子	堺	二、一〇
ミスト弁デー	甲府	二、一〇
高田いく子	姫路	二、一〇
高田潤子	高松	二、八〇
吉原すが子	金澤	二、八〇
高森鷹壽子	長崎	二、一〇
中澤さき子	金澤Y	二、八〇
並河つろ子	大阪	一、五〇
川崎正子	麹町	三、八〇
大橋房子	青年部	二、八〇
同志社Y二名	京都	五、四〇
熊野せつ子	熊本	二、八〇
上原てい子	フレドY	二、八〇
宇佐美さき子	水戸	二、八〇
ガントレット恒子	Y部長	二、八〇
安中花子	文書部長	二、八〇
守屋東	少年部長	二、八〇
大藤八重子	神田	二、八〇
曽川せき子	風俗部副	二、八〇
西岡みが子	下関	二、八〇
永久きくの	廣島	二、〇〇
小崎みち子	松山	二、八〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青木さし子	下關	二、八〇
増井きぬ子	高松	五、六〇
今村ふれ子	[illegible]	二、一〇
杉浦さく子	静岡	二、八〇
中澤すゞ子	丸龜	二、八〇
山田鐙子	若松	二、一〇

合計　壹百貳拾八圓十錢也

左の方々の分は除く

古田さみ子	傳道部長
板倉梅子	本部書記
倉知正猪	少年禁酒軍
矢島楫子	本部會頭
宮川静枝	交際部副
小崎千代子	本部會計
久布白落實	記錄書記
藤井かう子	通信書記
千本木みち子	本部書記
京都Y	二名

本部會館會計決算報告（三月分）

收入總額金五十九圓五十錢也

內譯

二、東京市民教會會場費（五回分）	五、〇〇
一、江藤カンニングハム兩姉より會場費（二回）	二、〇〇
一、飯島常子姉室代	二、〇〇
一、押川すや子姉室代	二、〇〇
一、山下たけ子姉室代	二、〇〇
一、家庭衞生講習會室代	二、〇〇
一、飯島押川山下三姉舍費の內	四、五〇
一、本部會計より女中費用として	一〇、〇〇
一、本部會計より會館費補助として	三〇、〇〇

支出總額金五十八圓也

內譯

一、電燈料	九、一二
一、交際費	四、三三
一、給仕手當	五、〇〇
一、女中給料	四、〇〇
一、瓦斯代	、四〇
一、衞生費	一、一五
一、女中食費	六、〇〇
一、炭代	二〇、二五
一、消耗的消品費（草履、火起、茶こし）	一、一三
一、車、電車代	三、〇四
一、新聞代	、七〇
一、消耗費	、一〇
一、裝飾費	一、二八
一、臨時費（大會夜勤食代）	一、五〇

差引總金壹圓五十錢也

婦人新報代金領收

（自三月十五日至四月二十八日）

現金二圓也	大阪	辰巳さも子姉
同金一圓也	東京	川村まつ子姉
同金一圓也	秩父	町田さく子姉
金十圓也	弘前	古田ふみ子姉
	同	高谷さく子姉
	同	高杉つる子姉
	同	田澤みゑ子姉
	同	櫻庭つる子姉
	同	黒瀬なか子姉
	同	引田りよ子姉
	同	中澤あや子姉
	同	伴野夫人
	同	吉安きせ子姉
振金九圓九十錢也	今治	今治婦人矯風會
同金五圓十錢也	札幌	札幌支部
同金一圓八錢也	土浦	野村なみ子姉
同金二圓也	高知	島村藤江姉
爲金一圓也	東京	小村つや子姉
現金一圓也	高松	高田潤子姉
同金一圓也	若松	藤田八千代姉
同金一圓也	同	宮澤りま子姉
同金一圓也	神戸	寺井元子姉
同金一圓也	丸龜	中澤すゞ子姉
現金一圓也	若松	野口ちよ子姉
同金三圓也	高松	高田潤子姉
爲金四圓也	盛岡	佐藤たつ子姉
現金一圓也	東京	木下もさ子姉
同金一圓也	長野	大竹日出能姉
振金五圓也	辰野	辰野支部
同金一圓六十錢也	古河	須藤せつ子姉
同金卅七圓五十錢也	大阪	大阪支部
同金五十錢也	野の市	樫田静江姉
同金一圓也	札幌	秋山やよ子姉
同金一圓也	山梨	堀内いし子姉
同金一圓也	同	渡邊きそ子姉
同金一圓十七錢也	土浦	野村なみ子姉
現金一圓也	濱寺	岡田みす子姉
爲金一圓也	福島	酒井たか子姉
同金七十錢也	東京	タロスビー姉
振金二十圓也	長崎	カウチ姉
同金七十[illegible]也	新潟	川邊まさ子姉
現金一圓也	東京	ミスブラクモアー
切手三十錢也	東京	クロスビー姉

合計金壹百二拾一圓五拾五錢也

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

五錢袋入金表 （四月分）

縣名	支部又は教會	取扱御芳名	金額
米國加州	亞郡日本人矯風會	内海 しげ姉	九圓六十四錢
同	同	和佐 倫子姉	拾八圓五十五錢
東京	府下瀧之川	石井 氏	二圓五十錢
同	明治學院内	ライシャー氏	一圓四十五錢
同	淺草區今戸町	田胡 氏	一圓八十錢
同	牛込余丁町	綿貫 氏	五十錢
同	竹早町女子師範學校	河野 姉	五十五錢
同	東京婦人ホーム	久慈 しん子姉	八錢
同	青山南町六ノ廿一	秋山 清子姉	五圓
同	小石川原町	保母傳習所	一圓四十九錢
神奈川	横濱支部	二宮 わか子姉	一圓五十五錢
北海道	函館聖公會	伊東 松太郎氏	五圓
同	北見國遠軽	山下 善之氏	五圓
同	聖開教會婦人會		二圓七十五錢
岩手縣	盛岡浸禮教會		三圓
同	盛岡市馬場小路	長野 まき姉	九十錢
福島	郡山町堂前	中澤 一治氏	一圓二十五錢
同	三春町日本基督教會	吉田 ちか姉	一圓
同	若松市	粢子 みい子姉	三圓五錢
同	福島日本基督教會	城生 安治氏	二圓五錢
群馬	名久多教會		五十錢
同	前橋支部		八圓四十錢
長野	旭幼稚園	大竹 日出野姉	一圓三十五錢
茨木	下館支部	竹森 龜代姉	九圓九十錢
新潟	新潟市東中通	山田 きよの姉	五圓
富山	富山メソヂスト教會	蜂須 賀氏	七十五錢
岐阜	大藪町教會		五十錢
同	大垣聖公會	河口 宇四次氏	四十五錢
愛知	瀬戸町永泉教會	井上 藤藏氏	六十錢
三重	上野教會	好川 二一氏	一圓八十錢
京都	同志社青年部		一圓三十錢
同	京都聖三一教會	婦人會	一圓九十錢
同	加悦町	筒井 鋭三郎氏	一圓二十五錢
兵庫	姫路組合教會	婦人會	一圓
同	神戸市聖公會		十一圓五十五錢
同	西宮	松本 仲子姉	二圓
同	高砂教會		一圓十五錢
同	須磨教會		二圓
同	神戸昇天教會		一圓二十五錢
同	神戸大會にて		六圓八十錢
同	同		二圓七十五錢
同	同		五十錢
同	淡路福良教會		九十錢
香川	高松支部		八十五錢
愛媛	郡中基督教會	富田 政氏	二圓二十錢
鳥取	鳥取基督教會婦人會		三圓六十錢
島根	今市基督教會		九十五錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

德島	富岡町永生教會	吉本要太郎氏	一圓
同	小松島美以教會		九十錢
山口	柳井教會	久保光治氏	一圓二十五錢
福岡	福岡市アルパ教會	洪恒太郞氏	四圓六十錢
同	メソヂスト小倉婦人會		一圓十八錢
同	久留米教會	米村琴姉	二圓五十錢
同	小倉市バプテスト教會		二圓五十錢
同	若松支部		二圓六十錢
同	福岡日本基督教會		八十八錢
宮崎	都城町	園部丑之助氏	五十錢
鹿兒島	鹿兒島バプテスト教會	柏田方雄氏	一圓四十五錢
大分	杵築町メソヂスト教會	大竹常業氏	一圓四十錢
福井	敦賀美以教會		二圓四十錢
愛知	名古屋金城女學校	婦人會	十一圓二十錢
同	大湊要港官舍	河野龍子姉	一圓
朝鮮	鎭南浦	末永淳氏	三圓四十五錢
同	釜山美以教會		一圓五十六錢
同	京城美以教會	婦人會	四圓六十錢
同	京城日本基督教會	婦人會	六圓十錢
臺灣	臺中日本基督教會		四圓三十錢
同	臺南新樓神學校	河野氏	六圓五十錢
朝鮮	京城組合教會	婦人會	一圓三十五錢
愛知	豐橋市新川濱昇天教會		二十錢
沖繩	首里區義保日本基督教會婦人會		一圓五十錢
樺太	豐原町復活教會	大矢敬香氏	一圓十錢
愛媛	松山支部		二圓五錢
		林歌の姉	一圓四十錢
廣島	吳支部		一圓五錢
合計			二百二十八圓二十三錢

前年ノ報告ニ洩レシ御芳名 (三月分)

縣名	支部又ハ教會	取扱ハレシ芳名	金額
東京	神田支部	小宮珠子姉	一圓五錢
同		カントレット夫人	二圓十錢
北海道	帶廣聖公會	婦人會	十圓二十五錢
同	日本基督士別教會	婦人會	一圓二十錢
靜岡	靜岡英和女學校	重里きぬ姉	二圓四十錢
同	靜岡市日本基督教會		七十五錢
同	三島町日本基督教會	稻垣信氏	一圓十五錢
同	江尻美普教會	鈴木いれ姉	二圓四十一錢
宮城	仙臺支部	北野さら代姉	五圓
同	涌谷クリスチヤン教會	櫻井昌兒氏	二圓五十錢
同	氣仙沼町バプテスト教會		二圓五十錢
青森	田名部町日本メソヂスト教會		六十五錢
愛知	豐橋昇天教會		六十五錢
同	瀬戸町永泉教會		九十錢
同	一宮聖公會		二圓五十錢
群馬	沼田教會	松尾まき姉	二圓一錢
三重	桑名町美普教會	坂野善太郞氏	八十錢

愛媛	上分傳敎敎會	上野氏	二圓六十錢
同	大洲日本基督敎會		二圓八十一錢
德島	貞光町美馬敎會	加藤氏	二圓四十五錢
鳥取	米子ホーリネス敎會	淸水氏	一圓二十五錢
山口	岩國町	今田參氏	一圓六十錢
福岡	久留米聖公會	本間氏	一圓七十六錢
大分	日本基督別府敎會	高尾氏	八十錢
佐賀	佐賀市水江町	田中幸姉	二圓三十五錢
神奈川	横濱市	カンニンゲ姉	一圓
東京	フレンド女學校		一圓六十五錢
三重	四日市沖ノ島	境野周次郎氏	三十五錢
愛媛	宇和島	矢田文一郎氏	四圓二十錢
朝鮮	高等女學校	一女生徒	六十錢
臺灣	恒春	稻葉錫	五圓

矯風會基本金募集趣意書

世界の大戰治まり、我が日本帝國も五大國の一として世界の舞臺に雄飛せんとする時期に到着いたしました。政治に、經濟に、商業に教育に、進んで列國の班に伍するに當り、顧つて我國の現狀を觀察すれば、社會事業の遲れて、制裁の行はれざる事、列國のそれと對比して、實に慚愧の至りに堪へざるものが有ります。

御承知の通り、海外には醜業婦の跋扈は甚だしく帝國の面目を汚して居ります、國内には奴隸賣買の公娼制度は、今尙ほ廢せられずして、公然帝都の市中に怪しき家屋が櫛比して居ります。煙毒、酒害は社會の秩序を擾亂し、大多數の男子に貞潔の觀念なく、大多數の女子に何等眞の自覺が有りませぬ、故に男子の弄妓蓄妾の亂行は、家庭を汚し、子孫を害し、遂に國家を毒するに到つて居ります。

我が矯風會は數十年來、是等の毒を、我が國家社會より掃蕩し、國民の幸福を增進し、眞に文明の理想的國家の實現に、聊か力を致さんと奮勵努力して居ます、矢島老會頭は八十有餘歲の高齡を以て、夙夜勞を厭はず、心身を抛つて全國を行脚の旅に遊說せらるゝの壯擧を爲し、會員も亦、各自其分を盡さんと勉めて居ります。

熟々考へて見まするに、國家の發展と共に、斯くの如き事業は、亦同じく、進捗しなければなりませぬ、其進捗に於て當然伴ふべきものは資金です。依て會員一同協議を遂げ、玆に甫めて向ふ三年を期して金十萬圓也の基金を募集し、其利子を經常費に充て、以つて事業の根柢を强固にせんことを期して居ります、故に國家の前途を憂ひ、其發展を希ふ方々は、此社會廓淸の事業を賛助して、喜んで其財を投ぜられんことを希ふものです。

募金方法としては、先づ會員内より最初の五萬圓を集め、ついで會員外の有志に訴へて、殘りの五萬圓を得る方針です、幸ひに三十年間の努力は、全國に三千餘の會員を得ることゝなりました。若し其各自が、一ケ年金五圓也を三ケ年間約束せらるれば、此の希望を達する事が出來ます、私共は老會頭への感謝のしるしとしても、各自一ケ年金五圓也を何等かの方法によつて得て、この會の基本金を造る時に、全會員擧つて其一部を負擔し度いものと思ひます。

大正八年三月十一日

財務部長　島田のぶ子
本部會計　小崎千代子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Japanese civilization has developed a peculiarly submissive type womanhood. Submission is looked upon as the chief of womanly virtues. But woman must keep in mind that submission to what is wrong is no virtue, and that in degrading herself she degrades all connected with her. It is not larger battleships or more prosperous commerce that Japan needs to raise her in the scale of civilization, but a pure, cultured Christian womanhood, holding a position of honour in the home and in the country. England has just placed her women on the same political plane with her men, and other nations are preparing to follow this example. Experience has shown that woman's work and woman's brain and woman's influence are needed in the affairs of state, as well as in the church and in the home. Japan cannot keep half—the finest half—of her people dishonoured and degraded and yet hope to rise in the scale of civilization. The dishonour and degradation of her people *is* the dishonour and degradation of the country.

8. *A Working Church.* The Christian Church should be the centre and source of unceasing activities for the uplift of mankind. Wherever wrong exists there should the church be at work till the matter is made right. It is not enough for the individual Christian to know his own personal salvation secure. A true child of God, a true follows of Christ, must constantly strive that God's will be done on earth, everywhere, in everything, as it is done in heaven. It is not God's will that injustice and evil should exist, therefore must the Christian be earnest and active to abolish them. The church is not an insurance association—it is an *army in the field, and each members is on active service* "Woe to them that are at last in Zion." (Amos 6. 1.) Japan needs more Christians, with every Christian a power in the land.

9. *Christ.* That all these needs should be met, that all good should be accomplished we need Christ—not merely Christianity, but the living Christ Himself in our midst. By Him alone can humanity be uplifted. Let us seek Christ, not alone that we may we may be glad in Him, but we may serve in His power.

The W. C. T. U. has recently prepared and printed "A letter to Girls in the Segregated Districts." There are more than 50,000 of these girls and but 10,000 of these tracts or letters. We hope those interested—and dare any Christian woman say she is not interested, in these unfortunate girls who mainly through no choice of their own, are shut off from all that gives life its value and joy?—We hope then that every Christian woman who reads this notice will make an earnest effort to help get these letters into the hands of those for whom they are written. So far as we know this is the only message prepared especially for these girls. They are on sale at the W.C.T.U. Headquarters, 46 Shinmachi, Sanchome, Akasaka, Tokyo.

Price ¥ 1.00 per Hundred.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

FUJIN SHIMPO

Some Thoughts for "Girl Graduates"—And Others.

(Continued.)

I. S. BLACKMORE.

7. *An Uplifted Womanhood.* The test of the civilization of a country is the position of its women. Not its Railway System, its Commerce, its Battleships, but its women show where the nation stands. Judged by this standard how does Japan appear? Her women have not been shut up in Zenanas as the women of India, nor have their feet been cramped as the women of China. The women of Japan have been more *free* than the women of either of these countries, but are they more highly *valued*? Have they made such use of their freedom as to *prove* their value? If we compare the Japan of to-day with that of fifty years ago we certainly find a change in the circumstances of woman's life. Then it was thought an absurd and impossible thing that a girl should be sent to school. To-day throughout the land girl students are a familiar sight in city town and village. Tens of thousands of girls are to-day studying in the high schools of this country. A true sign of advancement surely. Yes but the high school girls are after all a small minority of all the budding womanhood of Japan. What about the others? Where are they? For every girl who is given a high school education two are doomed to a life of shame—not from their own choice, but given up by parents or guardians to feed the foul dragon that lives only by sucking the life-blood of its victims—*Licensed Vice.*

Usually some pressing family need is the occasion of a girl being thus sold—a son to be educated—a family to be fed. The priceless treasure of a girl's purity bartered for food and school fees! Not long ago a Japanese man in America told a Christian worker who was interested in him, that he had decided to take a University course. Asked how he would manage to meet the expenses involved, he replied, that he had a wife in Japan who could enter a brothel and thus support him. The wife's honour to be given as the price of the husband's education! He did not understand that the dishonour which he so lightly cast upon his wife settled upon himself and upon his country.

The position of young women too, employed in factories, hotels, tea-houses etc. is one of moral degradation. The loss of her virtue is the all but inevitable portion of each young girl who enters on such employment.

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

7. 若松支部	11.76
8. 下ノ關支部	10.00
□東北之部	24.66
1. 仙臺支部	2.16
2. 弘前支部	22.50
□北海道之部	53.03
1. 留萠支部	8.97
2. 野付牛支部	3.57
3. 小樽支部	24.21
4. 札幌支部	8.10
5. 函館支部	8.18
□茨城之部	27.48
1. 土浦支部	5.48
2. 下館支部	4.00
3. 水戸支部	18.00
□相州之部	18.72
1. 鎌倉支部	18.72
□近畿之部	268.70
1. 峰山支部	2.75

1. 金澤支部	10.06
2. 長野支部	6.63
3. 静岡支部	18.00
4. 宇都宮支部	7.92
5. 地方會員	2.64
□青年之部	114.21
1. 東京小石川	6.50
2. 東京フレンド女學校	4.41
3. 横濱共立女子神學校	6.85
4. 横濱聖經女學校	4.74
5. 水戸	6.35
6. 甲府英和女學校	6.60
7. 金澤北陸女學校	7.39
8. 京都同志社女學校	9.64
9. 大阪	2.64
10. 神戸女學院	44.85
11. 熊本	4.50
12. 長崎活水女學校	4.14
13. 金澤市	3.45
14. 丸龜	2.15

大正八年三月廿日

本部會計

小崎千代子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□ 大正八年度本部會計豫算案 □□

收入之部

項目	八年度豫算	七年度實算	增減
1. 義務金	円 1000 00	円 962 84	円 37 16
2. 萬國本部補助金	1000 00	1250 00	250 00
3. 財務部ヨリ寄附豫約	3000 00	990 39	2009 11
4. 預金利子	80 00	127 35	46 35
總計	5080 00	3331 08	1748 92

支出之部

項目		八年度豫算	七年度實算	增減
(甲) 俸給	1. 總幹事	円 720 00	円	円
	2. 幹事	600 00		
	3. 書記	1200 00		
	4. 手當	120 00		
	計	2640 00	1403 00	1237 00
(乙) 事務	1. 旅費	250 00		
	2. 通信費	100 00		
	3. 印刷費	100 00		
	4. 備品費	50 00		

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察―毎朝毎夕(但祭日及日曜の他)
院長診察月、木、金午前及木午後六時
林、峯間兩副院長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地(市ヶ谷見附内)
電話番町六二一番 五一六番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ケ崎海濱(從停車場半里)
河野、高橋兩副院長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察―毎朝(但祭日及日曜及土曜日の他)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第二百六十二號（第三種郵便物認可）（毎月一回發行）【本誌一部定價金九錢】